



2019年11月1日

各位

上場会社名 株式会社宇野澤組鐵工所  
 代表者 代表取締役社長 樋口 勉  
 (コード番号 6396)  
 問合せ先責任者 常務取締役管理本部長兼経理部長 田村博  
 (TEL 03-3759-4191)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2019年5月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

## 記

## ● 業績予想の修正について

2020年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(2019年4月1日~2019年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	2,420	100	100	60	54.31
今回修正予想(B)	2,263	△39	△39	△60	△54.31
増減額(B-A)	△157	△139	△139	△120	
増減率(%)	△6.5	-	-	-	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2019年3月期第2四半期)	2,431	166	175	117	105.92

2020年3月期通期個別業績予想数値の修正(2019年4月1日~2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	4,670	170	170	110	99.57
今回修正予想(B)	4,830	100	100	40	36.20
増減額(B-A)	160	△70	△70	△70	
増減率(%)	3.4	△41.2	△41.2	△63.6	
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	4,979	162	172	133	121.25

## 修正の理由

(1)2020年3月期第2四半期(累計)個別業績予想について

売上面では、中国市場向けFPD(フラットパネルディスプレイ)関連製品の出荷は予想を上回ったものの、国内市場向け出荷の第3四半期以降へのずれ込みが大きく、製造事業での売上高が予想を下回る見込みとなりました。出荷のずれ込みにより利益の各段階も予想を下回る見込みとなったことから業績予想を修正するものです。不動産事業の業績は予想通り推移しております。

(2) 2020年3月期通期個別業績予想について

第3四半期以降は、国内市場向け出荷の回復が見込まれ、売上高は予想を上回る見込みであり、利益面も黒字が見込まれます。しかしながら、利益面については第2四半期累計期間での落ち込みをカバーできず、通期では予想を下回る見込みとなったことから、業績予想を修正するものです。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上